

Title	福澤書簡(五八 濱口儀兵衛宛 明治二年七月九日付「全集」第十七卷七八-七九頁所収)の訂正
Sub Title	
Author	丸山, 信(Maruyama, Makoto)
Publisher	三田史学会
Publication year	1982
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.52, No.1 (1982. 6) ,p.162- 162
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	余白録
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19820600-0162

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

福澤書簡 (五八 濱口儀兵衛宛 明治二年七月九日付「全集」第十七卷

七八―七九頁所収) の訂正

本年五月中旬、本塾商学部石坂巖、関口操西教授の御紹介で、ヤマサ醤油常務取締役浜口道雄氏(塾員)にお目にかかる機会を得た。その折、浜口氏から福澤書簡三通を示されたが、調査の結果、明治二年二月二十日付浜口儀兵衛宛と、明治二年(?)四月八日付浜口儀兵衛宛の二通は、「全集」に発表済みであり、また語句等も訂正すべきところがなかった。

ところが、三通目の明治二年七月九日付の表記の福澤書簡は、発表されていたが、つぎの通り訂正加筆する必要があったので、ここに報告して訂正する。ゴチの箇所が訂正加筆のものである。

〔トル〕

残暑難堪。益々御清安被為渡奉拝賀候。一昨日は御来訪被下候よしの処、適々外出中、失敬且残念奉存候。今日は一寸参上の積の処、朝より客来にて不能其義、御立立も近より候義に可有之、明日にても拜趨可仕奉存候〔トル〕
御約束の文典さし上申候。三拾両の御注文、百二拾部の処、沢山御用被仰付候に付、精々相働き、品物にて三割引、百五拾六部奉納候。尚此後も多少に不拘御用の程奉願候。

右要用上度早々頓首

七月九日

福澤 諭吉

〔巻封表書〕

浜口儀兵衛様

英文典百五十六部添

覚

一、英文典 百式拾部

右代金三拾両儘に請取申候。外に三拾六部は品物にて御まけに差上申候。則定価三割引なり。

浜口様

福澤

(丸山 信)

